

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和2年＞＞

＜週報＞ 第51週（令和2年12月14日～12月20日）

発行日： 令和2年12月23日

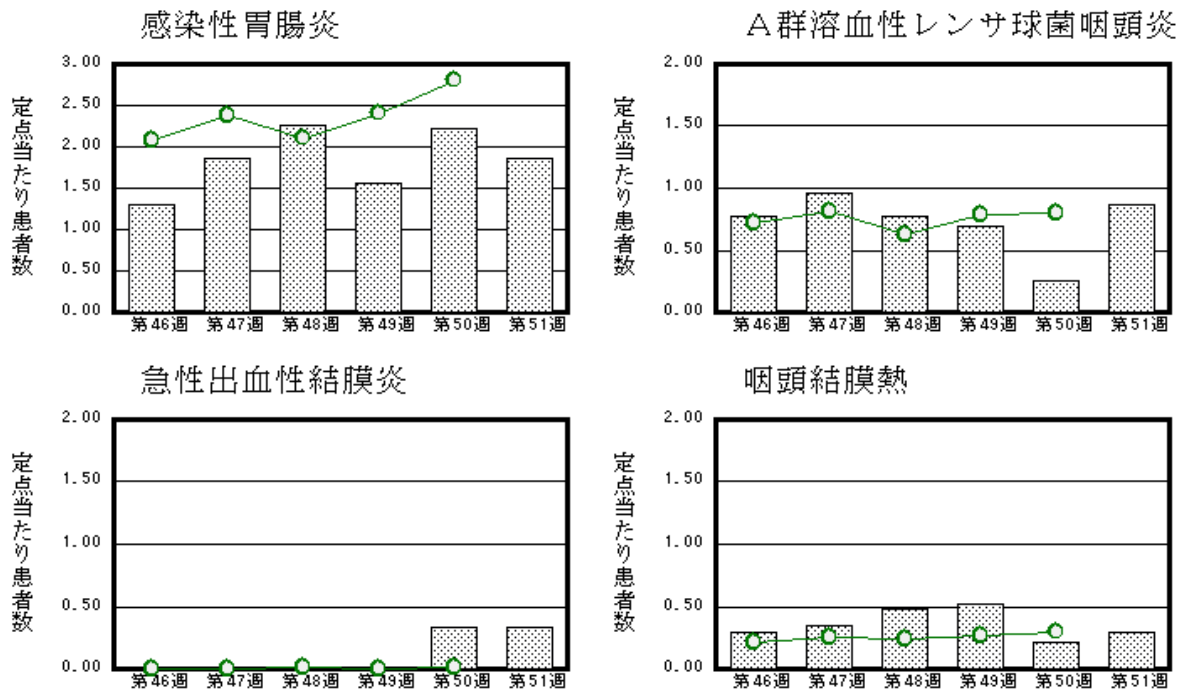
発行： 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎43名(1.87名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎20名(0.87名) ③急性出血性結膜炎1名(0.33名) ④咽頭結膜熱7名(0.30名)、ヘルパンギーナ7名(0.30名) ⑤突発性発しん5名(0.22名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(43名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(20名) ③咽頭結膜熱(7名)、ヘルパンギーナ(7名) ④突発性発しん(5名) ⑤水痘(3名)、手足口病(3名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は43名です。定点当たり報告数は減少しました(2.22名→1.87名)。地域別にみると、二州地区3.33名、福井市地区2.43名、坂井地区2.33名、丹南地区1.40名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は20名です。定点当たり報告数は増加しました(0.26名→0.87名)。地域別にみると、二州地区1.67名、奥越地区1.50名、坂井地区1.33名、若狭地区1.00名、福井市地区0.71名、丹南地区0.20名の順となっています。
- 【急性出血性結膜炎】報告数は1名です。定点当たり報告数は変動ありませんでした(0.33名→0.33名)。地域別にみると、福井市地区0.50名となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は7名です。定点当たり報告数は増加しました(0.22名→0.30名)。地域別にみると、奥越地区1.00名、若狭地区0.50名、丹南地区0.40名、二州地区0.33名、福井市地区0.14名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第49週号(11月30日～12月6日)

発生動向総覧	＜第49週＞ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ＜速報記事＞ 新型コロナウイルスSARS-CoV-2のゲノム分子疫学調査(2020年10月26日現在) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 一類感染症：報告はありませんでした。
- 二類感染症：結核（丹南1名）の報告がありました。
- 三類感染症：報告はありませんでした。
- 四類感染症：つつが虫病（福井市1名）の報告がありました。
- 五類感染症全数把握対象：報告はありませんでした。
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症（福井市5名）の報告がありました。

類型	病名	年齢						
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上
二類	結核			1				
四類	つつが虫病							1
指定感染症	新型コロナウイルス感染症		1	2		1	1	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第51週 令和2年12月14日(月)～令和2年12月20日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(50週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										57 0.01
小児科 (23)	RSウイルス感染症	1 0.14							1 0.04		383 0.12
	咽頭結膜熱	1 0.14			2 1.00	2 0.40	1 0.33	1 0.50	7 0.30	5 0.22	936 0.30
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5 0.71		4 1.33	3 1.50	1 0.20	5 1.67	2 1.00	20 0.87	6 0.26	2516 0.80
	感染性胃腸炎	17 2.43		7 2.33		7 1.40	10 3.33	2 1.00	43 1.87	51 2.22	8895 2.81
	水痘					3 0.60			3 0.13	3 0.13	664 0.21
	手足口病					3 0.60			3 0.13	1 0.04	367 0.12
	伝染性紅斑									1 0.04	48 0.02
	突発性発しん				2 1.00		2 0.67	1 0.50	5 0.22	4 0.17	1234 0.39
	ヘルパンギーナ	2 0.29			3 1.50	1 0.20	1 0.33		7 0.30	6 0.26	371 0.12
流行性耳下腺炎	1 0.14						1 0.33	2 0.09	1 0.04	136 0.04	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎	1 0.50	*	*	*		*	*	1 0.33	1 0.33	4 0.01
	流行性角結膜炎									1 0.33	170 0.24
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										8 0.02
	無菌性髄膜炎										5 0.01
	マイコプラズマ肺炎										23 0.05
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)		*	*							
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										1 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										5 0.01

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第51週 令和2年12月14日(月)～令和2年12月20日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月											～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		1				1		2	1		～11ヶ月									
1歳		1歳		4		7				2	2		1歳									
2歳		2歳		1	1	7		1		1	4		2歳									
3歳		3歳	1		2	1							3歳									
4歳		4歳		1		5	1					1	4歳									
5歳		5歳			5	4						1	5歳									
6歳		6歳			2	1		1					6歳									
7歳		7歳			4	2							7歳									
8歳		8歳			1	3							8歳									
9歳		9歳			1	1							9歳									
10～14歳		10～14歳			3	8	2						10～14歳									
15～19歳		15～19歳				3							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	1							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳	1								
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計		合計	1	7	20	43	3	3		5	7	2	合計	1								
前期計		前期計		5	6	51	3	1	1	4	6	1	前期計	1	1							
当期間/前期	***	当期間/前期	***	1.4	3.33	0.84	1	3		1.25	1.17	2	当期間/前期	1		***	***	***	***	***		
増減数		増減数	1	2	14	-8		2	-1	1	1	1	増減数		-1							

***は前期計が"0"のとき